江陽中学校だより

鶴寄（つるよせ）

令和2年11月30日（月）発行第８号
〒 031-0801 八戸市江陽1-1-33
TEL 43-1433　FAX　71-1306

学校スローガン 「時を守り 場を清め 礼を正す」

「夢」を見る？　追う？　探す？

校長　富樫　克輝

コロナウィルス新規感染の報道は引きも切りません。こうした中、平常の営業・経営が困難となっている業種やウィルス禍において逼迫した業務・勤務態様となり日夜苦労されている方たちは大勢います。

今年度９月に予定していたグッジョブウィークは、八戸市内全中学校で中止となりました。平成１２年からスタートし、市内の中学２年生たちが職業について、社会について、地元の事業所で肌で感じながら学ぶ、たいへん貴重な機会でもありました。

教員に限らず多くの大人は、子どもに対して「夢は何？、将来やりたい仕事は何？」という問いかけをします。その子が幼い時であれば、どんな答えが返ってきてもにこにこと微笑んで受け止めているでしょう。しかし、子どもが年齢を重ねるにつれて、問う側の大人の受け止め方や返す言葉が、逆に「夢」という言葉から遠ざかってきてはいまいかとも思えています。

昨今、多くの講演会や著述で次のような惹句を目にすることが多くなりました。

> 今の子どもたちが大人になる頃、ＡＩの進歩により半分以上の職業が消滅し、その子たちは、現在存在していない職業に就いているだろう

八戸市内の全小中学校では、生徒一人に一台ずつ情報端末を持たせ、今以上に高度化する新しい情報社会にも対応できる人材を育成することを旨とした新しい教育活動を進めていくことになります。先の言説が、「ＡＩに使役されるのではなくＡＩを使いこなす能力が将来の人間には必要」という啓発の意味であれば前向きな感じがします。しかし、この文言が語られる場面で「ＡＩに取って代わられるような単純労働や職業には将来性がないから見切りをつけて、人間にしかできない創造的な仕事を志向せよ」とか、「将来の花形職業は不明。だから今のところはコミュニケーションスキルとＩＣＴスキルを磨いておいて損はない」的な物言いが前面に出たなら、子どもたちの「夢」とはなりにくいでしょう。

子どもたちが本当に憧れる、目指したい、成し遂げたい、乗り越えたい、そう思わせる夢となるものの最大要素は、今現在しっかりと自分の仕事に打ち込み、誇りを持って頑張っている、そう瞳に映っている現在の「大人」というモデルです。「将来性が低い」とみなされそうな既存の業種であっても、その仕事、関わる職業人に心底惚れ抜いて飛び込んで、業界に新風を吹かせるような、あっと驚く事業改革を成し遂げる人材が現在の子どもたちの中から現れることもありえます。たとえ夢破れてもその土性骨なら違う場所で花を咲かせるはずです。

12月の行事予定

日	曜	主な行事
1	火	全校三者面談（～12月8日）
2	水	
3	木	SSW
4	金	
5	土	数学検定
6	日	
7	月	SSW
8	火	全校朝会（壮行会）
9	水	SC
10	木	SSW
11	金	
12	土	アンサンブルコンテスト地区大会
13	日	
14	月	清掃強調週間（～12月17日） SSW
15	火	
16	水	
17	木	集金日 SSW
18	金	
19	土	
20	日	
21	月	SSW
22	火	
23	水	２学期終業式
24	木	冬季休業（～1月12日）
25	金	
26	土	
27	日	
28	月	
29	火	年末休業
30	水	
31	木	

SC…スクールカウンセラーの来校日です
SSW…スクールソーシャルワーカーの来校日です

各種大会等の記録

◇八戸市中学校秋季陸上競技大会
男子200m　2位
女子走幅跳　2位

◇青森県中学校体育大会冬季
スケート・アイスホッケー競技大会
フィギュア競技　女子B　6位

◇交通安全標語コンクール
入選　9名

◇全国小・中学校作文コンクール青森県審査
佳作　1名

◇デーリー東北新聞感想文コンクール
中学生の部　優秀賞　1名
入賞　1名

◇税に関する標語作品
佳作　2名

◇あおもりの中学生・高校生による
「大切なあなたへ薦める青春の一冊」
中学生の部　最優秀賞　1名
奨励賞　1名

◇交通安全功労者等表彰
東北管区警察局長 東北交通安全協会長
連名表彰　優良校　八戸市立江陽中学校

～地域学校連携協議会～

11月24日(火)18時から、本校を会場に、今年度第一回目の地域学校連携協議会が開催されました。例年、第一回目の会合は5月のゴールデンウィーク明けに開催していますが、今年度は新型コロナウイルスの影響で、5月の会議が中止になり、今回が第一回目の開催になりました。

会議では、江陽小学校、江陽中学校から、今年度の学校の様子について具体的な報告が行われました。質疑応答、情報交換では、委員の皆さんから、地域での児童生徒の様子や学校への助言など、様々な意見が出され、有意義な会議になりました。